



# 熊谷市 記者クラブ取材情報

令和5年11月28日発表  
担当課: 政策調査課

タイトル

熊谷スマートシティ シーンスケッチコンテスト受賞作品

1. 日時

2. 場所

3. 事業概要

**【内容】**

デジタル技術を活用した未来の熊谷市をイメージした「まちの風景」「人々の生活」の絵をSF部門（条件なし）とリアル部門（10年後の熊谷市）を設け募集した。応募総数283作品（SF部門258作品、リアル部門25作品）

**【受賞作品数】**

- ・SF部門（最優秀賞1、優秀賞2、奨励賞13、合計16）
- ・リアル部門（最優秀賞1、優秀賞2、奨励賞7、合計10）

**【SF部門】**

最優秀賞

- ・「これで暑さも大丈夫!!!」今西悠斗（いまにしひろと）（三尻中学校2年）

優秀賞（2作品）

- ・「より快適な熊谷へ」横森未桜（よこもりみお）（アルスコピューター専門学校1年）
- ・「AIとの共存」泉紗桜（いずみさお）（三尻中学校2年）

**【リアル部門】**

最優秀賞

- ・「「クマPAY」で学校生活をHAPPYに！」河野倭琴（かわのわこ）（三尻中学校1年）

優秀賞（2作品）

- ・「今できることを詰め込んで みんながしあわせになれる街」福島英樹（ふくしまひでき）（一般）
- ・「KUMA WATCH KIDS」山田彩水（やまだあやみ）アルスコピューター専門学校2年

4. 特徴やPRポイント

- ・市民や関係者（通勤、通学、事業者など）の意識の醸成や人材育成の観点、新たなアイデアをスマートシティの取組みに加えるため市民参画で取り組んだ。
- ・受賞作品（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）は市のホームページに掲載するほか、市報1月号に最優秀賞と優秀賞の作品、作品名、氏名、学校名、学年を掲載予定。
- ・今年度初実施。来年度も実施する予定。

5. その他

※ 資料の有無(  有 ・  無 )

担当者 政策調査課 森

連絡先 (課直通) 048-524-1114、(代表電話) 048-524-1111 (内線368)

# S F 部門

「あったらいいな！こんなまち」をテーマに、デジタル化を進めた未来の熊谷市を自由な発想で描いた作品

最優秀賞



「これで暑さも大丈夫!!!」

今西 悠斗 (いまにし ひろと)  
三尻中学校 2 年生

優秀賞



「より快適な熊谷へ」

横森 未桜 (よこもり みおう)  
アルスコンピューター専門学校 1 年生

優秀賞



「AIとの共存」

泉 紗桜 (いずみ さお)  
三尻中学校 2 年生



# リアル部門

デジタルツールを盛り込み、10年後の熊谷市内での生活や様々なシーンを描いた作品

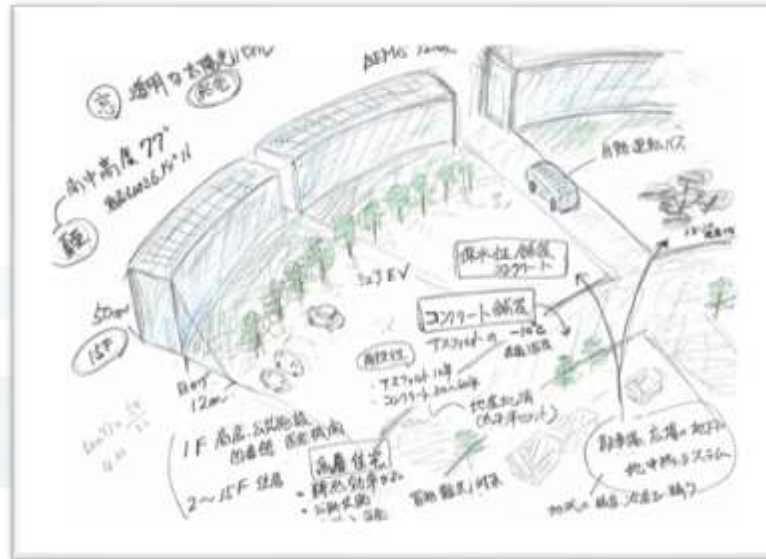
最優秀賞



「「クマPAY」で学校生活をHAPPYに！」

河野 倭琴 (かわの わこ)  
三尻中学校 1年生

優秀賞



「今できることを詰め込んでみんながしあわせになれる街」

福島 英樹 (ふくしま ひでき)  
一般

優秀賞



「KUMAWATCH KIDS」

山田 彩水 (やまだ あやみ)  
アルスコンピューター専門学校 2年生



# みんなて描く まちの未来と 暮らし方

熊谷スマートシティ

## シーンスケッチコンテスト

7/21(金) ~ 9/29(金) まで

熊谷市では、市民目線でデータ利活用を推進し、まちの魅力を創出することを目的とし、スマートシティの実現に向け取り組んでいます。

デジタル技術を活用した結果、未来の熊谷市が、どのように変わっているか、あるいはどんなふうになったら便利か、楽しいか、うれしいか、幸せを感じるか、皆様と共に考えるきっかけや市の取組の参考とするため、皆さんがイメージする「まちの風景」「人々の生活」の絵を募集します。

### 募集テーマ

『やさしい未来発見都市 熊谷  
～デジタル技術がつくる、みつける、切り開く未来の熊谷市～』

### 募集部門

#### リアル部門

熊谷市が導入するデジタルツールを盛り込み、10年後の熊谷市内での生活や様々な活動シーンを描いた作品。

リアル部門の作品制作イメージを膨らませるために、以下も参考資料としてご覧ください。

市の事業概要を発表する「熊谷スマートシティシンポジウム」の動画。(7月中に公開予定)  
市報8月号 スマートシティ特集

#### SF部門

「あったらいいな！こんなまち」をテーマに、デジタル化を進めた未来の熊谷市を自由な発想で描いた作品。

最優秀賞と  
優秀賞の  
受賞者には  
賞品贈呈

スマートシティって  
どんなまち？

私たちの生活が  
どんな風になるだろう？



## 応募作品の規格等

- ・ 1枚に題名及び作品の説明を加えて作成してください。(ホームページにそのまま掲載するため、氏名や住所などの個人情報を記載しないこと。)
- ・ 手書きでも、電子ツールを使用しての作成も可。

### (1) 紙

- ・ 八つ切りサイズ(272mm×393mm)又はA3サイズ(297mm×420mm)以下(これより大きい場合はスキャナー取り込みできません)、紙質不問
- ・ なお、投票のためホームページ掲載の際は、主催者が作品をスキャン又は写真撮影し、ホームページに掲載します。

### (2) 電子データ

- ・ 作品はPDF形式で保存し、ファイルサイズを5MB以下としてください。
- ・ 手書き作品をスキャンや写真撮影し、電子データ化したものも可とします。

## 応募方法

上記期間内に持参、郵送、WEBサイトで下記に提出してください。

### (1) 持参の場合(紙作品のみ)

- ・ 開庁日、時間を確認し、事務局(下記問い合わせ先)へ持参してください。(土曜開庁日は受付できません)

### (2) 郵送の場合(紙作品のみ)

- ・ 事務局(下記問い合わせ先)宛てに郵送してください。(9月29日必着)
- ・ 折って郵送可。ただし、スキャンや写真撮影の際、折り跡が写る可能性があります。

### (3) WEBサイトの場合(電子データ作品のみ)

- ・ 熊谷市ホームページのWEBエントリーのフォームに必要な事項を入力し、作品データファイルをアップロードしてください。
- ・ ファイル名は「部門名\_氏名」にしてください。(例:SF部門\_熊谷太郎)
- ・ 応募フォームは部門別にありますので、間違えないように応募してください。

※ 郵送・持参の場合は、作品裏面に必ず応募者の住所、氏名、年齢、連絡先の電話番号を記載してください。また、作品が公表される際に、作者名のペンネームを希望する場合には、そのペンネームも記載してください。

## その他

- ・ 応募作品の著作権は応募者に帰属するものとします。
- ・ 応募作品を、主催者が(1)その発表のために必要な利用(複製、展示、上映など)をすること、(2)本事業を広報するための印刷物やホームページ、プロモーション活動に利用すること、(3)本事業の記録として保存するために複製すること、(4)施策の検討のための資料に用いることについて、応募者に了承していただきます(なお、ホームページに掲載する場合にはその期間を限定します。)
- ・ 受賞作品、受賞作品の作成者氏名又はペンネーム、居住地(市町村名)は、募集者が発行する印刷物、広報物への展示、イベントでの掲示、インターネット等電子メディアで公開します。
- ・ 公序良俗・社会常識に照らして主催者が不適切と判断した企画案については、応募を取り消す場合があります。
- ・ 審査結果、受賞者に関する個別のお問い合わせには対応いたしません。
- ・ 本事業で収集した個人情報は、本事業の事業目的の範囲内でのみ適切に取り扱い、使用します。
- ・ 応募作品の郵送料、通信費等の応募にかかる経費は応募者の負担となります。